

## 衣類のお手入れ通信

目の下のクマやくすみのカバーに「赤い口紅」が効果的なものをご存じですか。「赤」は青クマにも茶クマにもなじみやすく、下地のあとに赤い口紅、コンシーラの順に重ねていくとクマがしっかりカバーされます。お勧めは、マットなオレンジ寄りの赤い口紅。伸ばさずにポンポンと肌にのせる感覚で重ねるのがコツですよ。

### 【衣替えの際に必ずやっておきたいこととは！？】

冬の間は大活躍したお気に入りの衣料品は、来年もまた気持ちよく着たいものですね。そのためには、しまう前に次のようなことが重要です。

最近の傾向として、体にフィットしたタイトなスタイルが流行しています。このような衣料品は着心地に余裕がある服に比べて非常にダメージを受けやすい構造になっています。ジャケット類は両脇と背中 of 縫い目、パンツやスカート類はお尻や股の縫い目に、いちばん負担がかかります。これらの縫い目がほつれて開いている箇所がないか、チェックしてみましょう。表地よりも裏地にそのような箇所が多くみられますので、裏地も確認してください。縫い目の開いた部分は、そのまま洗濯するとさらに広がる可能性が高いので、洗う前に修理しておく必要があります。また、タイトな服の生地や縫い糸には、ゴムのように伸び縮みするポリウレタン繊維が使用されています。この繊維は弾力性には優れていますが、寿命が短いためヒジやヒザなどがあたる部分が伸びてしまう欠点があります。ポリウレタン繊維が劣化して伸びてしまった場合は、元に戻りませんのでご注意ください。

また、シルクやウール素材の衣料品は、虫食い穴の点検も大切です。特にウール製品の場合、虫の食べかすが虫食い穴を覆っていて、一目では発見しにくい場合があります。柔らかい毛のブラシで軽くブラッシングすると、食べかすが取れて穴を発見することができますのでお試しください。

そして、最も注意すべき点は、一度でも着たものは必ず洗ってから片付けるということです。特に衿元は、目に見えなくても必ず汚れがひそんでいます。汚れが残ったままですと保管中に変色してしまい、来冬になって「さあ、着よう」と思ったときに取り返しがつきません。また、食べ物で汚れた部分は虫食いの原因にもなります。しまう前にきちんと点検し、洗ってから片付ければ、変色や虫食いを予防することができます。「備えあれば、憂いなし」ですね。

定休日：日曜日・祝日      営業時間：7時30分～19時

〒496-0901 愛知県愛西市佐屋町新田 1-6    Tel・fax0567-26-9880    <http://105-929.com>

発行者：東郷俊博    愛知県愛西市、弥富市、蟹江町、飛島村、津島市、集配致します。